

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス げんき					公表日	令和 7年 3月 1日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100	0	基準値よりも広いスペースを確認しています					
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100	0	保育士や介護福祉士など専門性の備えたスタッフを配置しています					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100	0	室はバリアフリーになっています 視覚的な構造化を配慮と環境を整えています					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100	0	毎日の掃除、消毒を行い 動線に配慮して安全な環境作りをしています					
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100	0	状況に応じて個別のお部屋を整えています					
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100	0	毎朝PDCAサイクルに沿ったミーティングを行っています					
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100	0	保護者様の評価結果を活用し保護者様の意向の把握に努めています	どのように改善したかを報告、発信していきます				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100	0	毎日のミーティングにて話し合いをしています	改善前と改善後の確認と報告の徹底をしていきます				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100	0	評価結果を業務改善に繋げていきます	必要に応じて検討していきます				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100	0	スキルアップの研修やスタッフからの疑問に勉強会を行っています					
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100	0	連絡アプリの掲示板にて公表 事業所入口に掲示しています					
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100	0	利用時や面談、モニタリングにて					
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100	0	スタッフ間で情報を共有し、話し合い 共通理解をしています					
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100	0	スタッフ間での共有、計画に沿った 支援内容を理解しています					
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100	0	アセスメントや毎日のミーティングにて 日々の様子の記録を共有しています					
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100	0	ミーティングにて話し合い、必要な項目を 考え支援内容を設定しています					
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100	0	活動に共通の目標を持ち 役割を決めて取り組んでいます					
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100	0	毎日のミーティングにて意見を出し合い 工夫して決めている 特性に応じて、達成感を得られる内容等					

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100	0	必要に応じて臨機応変に対応しています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100	0	毎日のミーティングにて確認しています 議事録にて記録を残しています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100	0	終了後は全員が揃わない時もあるので、気付いた事や報告はグループラインで必ず共有している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100	0	記録に残して、振り返り、検証、改善に繋げています	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100	0	モニタリングや面談を行い保護者様の意見や要望を取り入れ必要に応じて見直ししている	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100	0	児童発達支援管理責任者、日々の関わりを持つスタッフが必ず出席しています	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100	0	状況や必要に応じて情報交換、共有をしています	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100	0	必要に応じて情報交換、共有をしています 前回利用された時の様子や当日の活動内容をお伝えしています	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100	0	必要に応じて情報交換、共有をしています	関係機関が情報交換を設けていけるよう検討していきます
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	83	17	助言や指導を受ける機会を設けていません	地域の児童発達支援センターとの連携を検討していきます
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	83	17	交流の機会は設けていませんが イベントを通じて交流が持てるよう考えています	保護者様の意向も聞きながら進めていきます	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100	0	連絡アプリと送迎時に必ず活動内容の様子をお伝えしています		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100	0	定期的に保護者様、ご家族様、参加型のイベントを開催しています		
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100	0	契約時、利用時に保護者様に分かりやすく丁寧な説明を行っています 内容について不明な点がないか確認している	再確認でのお伝えもしていきます	
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100	0	保護者様に加えて、児童の様子や意向も取り入れ確認し記録に残しています		
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100	0	保護者様に分かりやすく丁寧な説明を心掛けています	全ての保護者様に理解を得ているか 再度確認していきます	
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100	0	ご相談があれば面談を行い スタッフ間で共有して話し合いをしています	今後も丁寧な共感的対応を心掛けていきます	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100	0	年2回イベントを通じて交流できる機会を設けています 内容にもご一緒に参加出来るよう工夫しています	
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100	0	迅速な対応と体制を整えています	保護者様に再確認していきます
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100	0	連絡アプリを活用し毎月のイベント内容や毎月の活動を写真を添付して発信しています	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100	0	保護者様と個人情報同意書を交わし十分に留意しています	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100	0	特性に応じた個々に沿った伝え方や視覚的に分かりやすい伝え方をしています	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	100	0	年1回に開催しているイベントに地域の方々にも参加して頂いています	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100	0	連絡アプリの掲示板にて公表 年2回防災センターにて体験型訓練を実施しています	再度全てのスタッフに周知します
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100	0	BCP策定しています 定期的な避難訓練にて学習しています	再度全てのスタッフに周知します
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100	0	利用時や定期的な病院受診に対して保護者様に確認しています	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100	0	利用時の確認と保護者様からの情報により対応しています	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100	0	事業所内の安全点検と設備等について理解し支援しています	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	83	17	常時利用している公園や散歩のコース等安全の確保を行っています	安全計画について保護者様への周知を強化していきます
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100	0	事業所内で共有して、報告、連絡、相談を徹底しながら再発防止に努めています	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100	0	虐待防止マニュアル作成して研修しています	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100	0	利用時の契約書に記載し説明を行っています 様々な状況を想定してスタッフ間で話し合う機会を設けています	身体拘束適正化についてスタッフ間で定期的に話し合っていきます	